

細粒剤散布機 SU-18 を安定してご利用いただくために

2025.12.10

阿讚工房 高原

細粒剤散布機 SU-18 をご利用いただきありがとうございます。

検証期間に想定できなかった事象が 2 点発生しており、皆様にはご不便をおかけしております。ご利用いただいている松坂 近藤様の対処が良好な結果を得られているので、その事例報告お知らせいたします。

## 1. 水分対策

### - 除草剤保有の水分による不具合

日差しの強い 11 月中旬までは直射日光によるホッパー内部の温度上昇で薬剤中の水分が水蒸気となり内部で結露して薬剤の凝固を起します。

対処、日差しの強い時期は添付のカバーを利用して直射日光を避ける工夫をしてください。

### - 夜露による不具合

気温が下がってくると夜露がひどくなります。朝そのまま作業を開始すると結露によるトラブルが発生します。圃場に一晩機械を留める時は配布のカバーを付けてからシートなどによる覆いを散布機本体上部から下部を巻き込む形で行ってください。近藤様は配布カバーとシートの二重に行うことで夜露の影響を抑えています。

2. 散布量が減少する。

散布量の減少は前述、結露による凝固と長期（2-3日以上）連続使用によるシャッター部薬剤堆積です。結露は前述の対策をお願いします。

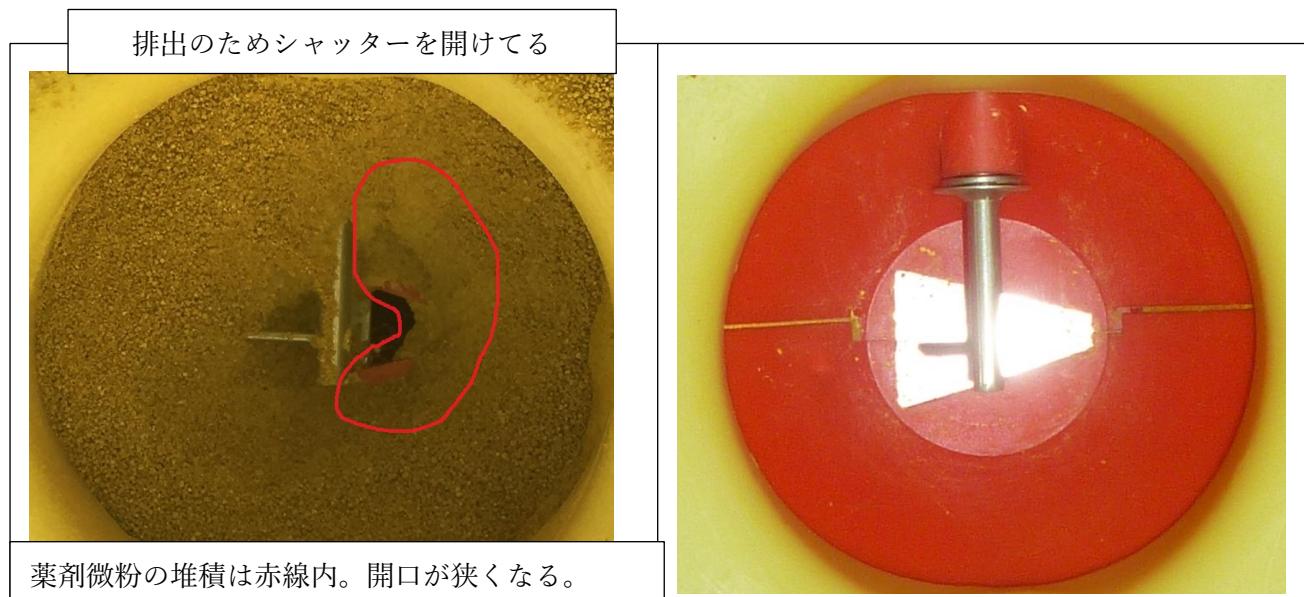
長期連続使用によるシャッター部薬剤堆積対策

一時的な対処としてシャッターを全開にして30秒～40秒排出して再度開度設定を行い対処もできますが下記の方法を推奨します。

1. 一日の作業終了後お玉で薬剤を取り出す。可能な範囲で取り出しをおこなう。
2. ホッパー底シャッター部の残った薬剤を掃除機で吸引し取り除く。

オッパー底部の堆積状況

掃除機で吸引した後



紙パック式がポイントととのことです  
事前に薬剤をお玉で十分に取り出すと  
この紙パックサイズで残った薬剤は  
吸引できます。

近藤様はアマゾンで購入しています。  
対処後近藤様は良好な結果を得られてます

近藤様の使用している掃除機

